

2021/08/29 中国語作文の会 第42回

次の日本語を中国語に直しなさい。

1：人は決して一人では生きていけない。こう聞くと、中には「俺は一人で会社を起こして成功したぞ」「私は生涯独身で一人で生きていくと決めたの」という人もいるかもしれない。しかしそういった"一人で生きてると勘違いしてる"人も、実は大きな枠組みで"社会"に所属している。だからこそ、常に法律やルールを守る義務があるし、周りの自分に対する評判を気にするのだ。一人で生きるなど、実質的には不可能なのである。

中国語

【解答】：人决不能一个人活下去。听到这样的话，可能有人会说“我一个人创业成功了”“我决定一辈子单身一个人生活（下去）”。但是，那些“误以为自己是一个人生活/活着”的人，实际上在大的框架下也是属于“社会”的。正因为如此，有一直遵守法律和规则的义务，也会在意周围的人对自己的评价。一个人生活/活着实际上是不可能的。

・一人で生きていけない：人是无法一个人活下去的/人不能一个人活下去/人是无法靠自己活下去的 ※ざっくりいうとこう訳す場合が多いです。

生活する，暮らす＝生活

生きていく＝活下去

生きる＝生活/活（着）

もちろんどれも使える場合もあります。「生涯独身で一人で生きていく」の「生きていく」は、「活下去」「生活下去」また「生活」でもOKです。

「一人で」の「で」について、「靠～」というときも多いです。

・一人で会社を起こして成功する：一个人创业成功/一个人办公司取得成功

・生涯独身で一人で生きていく：一辈子单身一个人活下去

・（自分は）一人で生きていると勘違いしている：

误以为自己是一个人生活/活着，误以为是靠自己一个人活着

・大きな枠組み：大的框架

・社会に所属している：属于社会/归属于社会

・法律やルールを守る義務がある：遵守法律和规则的义务

・周りの自分に対する評判を気にする：在意周围的人对自己的评价

・実質的に不可能である：实际上/实质上是是不可能的

2：日本の大学は、その役割が非常に曖昧である。大学は本来「高校よりも更に専門的な分野を学ぶ/研究する」場所であるはずだ。しかし実際に大学生が就職活動をするとき、みんなバイトやサークル、部活の経験を書くことが多い。もちろん学部の勉強の話を書く人もいるが、なぜか真っ先に「学外活動」を頑張ったことを筆頭にあげる人が多いのである。実際その方が会社にもウケが良く、学外活動が豊富な学生はコミュニケーション能力が高く、様々な経験から「学び」を得ているとみなされる。この大学という場所への見方と、会社や社会で求められることへのギャップを埋めない限り、日本には「就職活動の時だけ頑張る」学生が減ることはないだろう。

中国語

【解答】：日本の大学，其作用/存在非常暧昧/含糊/模稜两可。大学本来应该是“在比高中更专业的领域学习/研究”的地方。但是实际上大学生（在）找工作的时候，大多会写打工、社团活动、课外活动的经验。当然也有人会写有关学部学习的话题，但是不知为什么很多人会首先把“校外活动”中做的努力摆出来。实际上这种话题在公司也很受欢迎，校外活动丰富的学生被认为交流能力强，从各种各样的经验中得到了“学习”。只要不填补对这种对大学（这个地方/机构/组织）的看法和公司及社会所要求的東西之间的差距，日本“只有在找工作的时候努力”的学生就不会减少吧。

- ・ 役割が曖昧である：作用/存在非常曖昧/含糊/模稜两可
 - ・ 高校よりも更に専門的な分野を学ぶ/研究する場所：在比高中更专业的领域学习/研究，学习/研究比高中更专业的领域的知识
- ※「学习/研究～的知识」か「在领域～研究/学习」という組み合わせで言います。
- ・ 就職活動：找工作
 - ・ バイトやサークル、部活：打工/兼职、社团活动、课外活动
 - ・ なぜか真っ先に～を筆頭にあげる：不知为什么会首先提到~/不知为什么会首先把～摆出来/不知为什么会第一列出～
 - ・ ～は会社にウケが良い：～在公司受欢迎/~在公司吃香
 - ・ 学外活動が豊富：校外活动丰富
 - ・ コミュニケーション能力が高い：交流能力强
 - ・ 様々な経験から「学び」を得ている：从各种各样的经验中得到了“学习”
 - ・ 大学という場所への見方：对大学（这个地方/机构/组织）的看法
 - ・ 会社や社会で求められること：公司及/和社会所做出的要求，公司及/和社会所要求的（东西）
 - ・ 就職活動の時だけ頑張る学生：只（有）在找工作的时候努力
 - ・ ～しない限り、～は減ることはないだろう：只要不～，～就不会减少吧。

<メモ>